

広報 ひがししらかわ



2006年の幕開け。神土の神田神社には、大みそかの夜から元日にかけて、この一年の幸せを祈る多くの参拝客でにぎわいました。

防寒具に身を包んだ人々は、白い息を吐きながら拝殿へ進み、手を合わせて新年の飛躍や無病息災などを願っていました。



1

2006
No. 535

新年

夢よ育て・元気と笑顔の東白川

東白川村長 安江啓次



新年明けまして
おめでとうござい
ます。

希望に輝く初春
を迎え、村民の皆
様の御健勝と御多
幸をお祈り申し上
げます。

昨年は、東白川
村にとって激動の
一年となりました。三十一ありま
した「村」も、現在では、飛驒の
白川村と東白川村だけになり、白
川村と比較されることがあります
が、私たちの村も白川村にない素
晴らしい文化と素朴な人間性を持
っていますので、今が東白川村を
全国に発信する絶好の機会と思っ
ています。

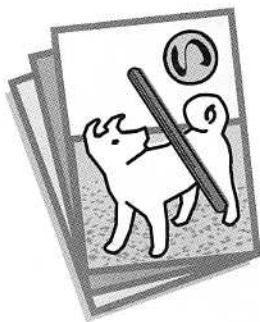
また、昨年の十月国勢調査が実
施され、五年間で百二十六人の減
少にとどまる事が出来ました。前
回は二百十六人の減少でしたから
皆さんと一緒に進めてきた定住対
策が実ったことに感謝しています。
さて新しい年は、私の就任以来
の夢でありました「東白川CAT
V事業」が始まります。テレビが
きれいに映りますし、村の主な出
来事を、見ることが出来ます。
また、インターネットを利用し

て、東白川村を全国に発信してま
います。

国が進める三位一体改革などで、
村の財政は予想以上に厳しいです
が、東白川村としての生き残りを
かけて、行政の改革をすすめ、平
成十八年度からの村の総合計画も
「夢よ育て・元気と笑顔の東白川」

をテーマに、この七年間皆様の知
恵をいただき、本物の田舎を築き
ながら都市との交流のための種を
蒔いて参りましたので、今年から
その種が伸び伸びと大きく育つよ
う、「やる気・元気・勇氣」を持
つて邁進してまいります。

私も、昨年は大きな病気を体験
し、健康のありがたさを痛感しま
した。村民の皆様が健康で生活で
きるよう、東白川病院を核として、
病気の予防・早期発見・早期治療
に努力してまいりますので今年一
年のご指導をお願い申し上げ新年
のご挨拶とします。



健康に気をつけ
何事も
プラス思考で
やっていきたい

今井政子さん=大沢
(昭和21年生 28人)



皆が平等に
暮せる世の中にな
ってほしい

安江祐之さん=大明神
(昭和9年生 74人)



今年も良き
一年であること
明るいニュースの
社会であってほしい

安江寅彦さん=中谷
(大正11年生 26人)



今年も
今くらい
元気で
おりたい

安江節子さん=下親田
(明治43年生 3人)

賀 謹



新しい年の初めに

東白川村議会議長 安倍 徹

新年、明けましておめでとうございませう。希望に満ちた新春を、ご家族お揃いで健やかに、お迎えのこととお喜びもうしあげます。昨年、郵政改革を争点とした衆議院選挙は自民党が予想以上の結果で大勝し小泉内閣が目指している三位一体の改革路線に弾みがつく結果となり、日本政治の土俵が大きく変化したことを印象づけました。

当村の、農林業、商工業関連は価格の低迷や受注環境の厳しい状況の中、村民皆様の努力により乗り切ることができました。

しかし、年末突然の寒波襲来は、トマトハウスの倒壊等大被害となり、年末にかけ村の大切な特産品生産農家が、復活に向けて安心して新年度を迎えられるよう村では関係機関に復興援助の要請をしました。

村政では、『当面東白川村単独を模索し生き残りをかけて改革を実行する』との、村長方針により、病院の改革、保育園統合、補助金、利用料の見直しなど図

られました。結果村民、関係諸団体の皆様には、ご迷惑をおかけすることになりましたが、深いご理解とご協力を頂き元気な村づくりに向かって一歩前進できましたことを、議会として感謝申し上げます。

さて、新しい年を迎え、将来の村の指針として第四次の総合計画が策定されます。村の繁栄はインフラ整備と併せ、経済環境を整えることが重要です。雇用確保につながる『地産地消』を進めて行くことが重要な課題となります。三月早々にはCATV事業が完成します。高速インターネットを活用し村の特産品の宣伝、新商品開発やFSC材を使った産直住宅の販売促進を図り、併せて定着しつつある都市との交流事業に、村民一人ひとりが進んで参画、東白川村の良さをアピールし賑わいのある元気な村をめざしましょう。

国がめざす改革は、ますます厳しい条件を求めてくるでしょうが、行政に村民皆様のお考えが、反映できる議会を目指し議員一同努力することをお誓いいたします。

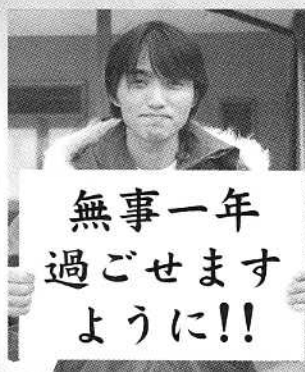
今年も村民皆様のご多幸とご活躍を祈念し、議会代表として年頭の挨拶といたします。



安江優希くん＝柏本
(平成6年生 16人)



安江雅子さん＝栃山
(昭和57年生 29人)



安江健志さん＝西洞
(昭和45年生 21人)



安江房子さん＝大明神
(昭和33年生 40人)

二〇〇五年に起きた

東白川村の出来事



3/19 越原保育園閉園式



4/15 花フェスタ2005ぎふ



4/11 越原上コミュニティ消防センター竣工



7/23 鮎釣りアカデミー



東白川村里山アカデミー設立総会

7/9 東白川村里山アカデミー設立総会



5/3 つちのこフェスタ'05

7

9日 少年の主張大会&子育て講演会
東白川村里山アカデミー設立総会

6

5日 裏木曾御用材伐採式(中津川市にて)
19日 東京東白川クラブが五十周年

5

1日 東白川小学校全校登山・手掛岩山
3日 つちのこフェスタ'05
15日 東白川花の木会が十周年
19日 子ども安全研修会

4

11日 越原上コミュニティ消防センター竣工
15日 花フェスタ二〇〇五ぎふ
17日 清流白川清掃活動

3

6日 第二十回東白川中部あまご釣り大会
19日 越原保育園閉園式

2

6日 加子母村閉村式(中津川市にて)
26日 イーストウッド6

1

11日 東白川村成人式Ⅱ四十三人

昨年は皆さんにとってどんな一年でしたか？
すでに新年はスタートしていますが、今一度、
東白川村の二〇〇五年を振り返ってみましょう。
そこには更なる村の発展へのヒントが隠されて
いるかもしれません。



8/2 国際ボランティア来村



10/1 名女大マーチングバンド来村・演技披露



10/22 山川海～思いやりの森造成運動



10/16 里山アカデミー・こもれびの音楽会



12/25 お松さま祭り大勢でにぎわう

12

25 日

お松さま祭り
日本列島を大寒波襲う

11

30 日

秋フェスタ'05
東白川村文化祭・芸能発表会
東白川村文化祭

23 日

父と子のふれあい体験ツアー
村民いきいきウオーキング大会

22 日

白川高校創立三十周年記念式典
山川海～思いやりの森造成運動

16 日

秋の清流マス釣り大会
里山アカデミー・こもれびの音楽会

10

1 日

名女大マーチングバンド
東白川小運動会で披露

25 日

商工会、観光協会が一日奉仕作業
村長が高齢者訪問・村内六人が百歳超

9

4 日

東白川総合防災訓練

27 日

イーストウッド7

8

2 日

国際ボランティア来村

23 日

農業委員統一選挙・十五人が無投票当選
鮎釣りアカデミー

できごと事情

▶ 歯科医院スタッフと表彰を喜ぶ田口さん(中央)



80歳で20本。田口さんが表彰

八十歳になっても自分自身の歯を二十本保つことを目標とする運動ハロ二〇運動の模範として、大明神の田口道江さんが岐阜県口腔保健協議会・岐阜県歯科医師会から表彰され、その伝達が十二月二日、平の天祐館歯科医院の本庄友子歯科医師から行われました。

田口さんの歯の状態は非常に良好で、推薦者である本庄医師も大絶賛。今回の受賞について田口さんは「ありがたいことです。若いころから甘

いものより酸いものが好きなせいか、今でも歯は健康です。この歯を大事に最後までいけたらいい」と話されます。『長寿の村』東白川村』として歯の健康にも注目が集まります。

社会性の向上。親子ら交流深める



◀ 人形劇を鑑賞する親子

集った三十九組の親子は、サークルかくれんぼによる人形劇を見て楽しむほか、ケーキを食べたり、サンタクロースからプレゼントをもらったりにして楽しんでいました。

参加者からは「大勢の人がいて子どもも、はしゃいでいました。冬は外に出ないことが多いのでこういう行事はいいですね」と。

子育てをする保護者にとつて有意義なサークル活動となっているようです。



むらの子育てサークル・ひよこくらぶのお楽しみ会が十二月七日、はなのき別館で開かれました。

子ども同士の交流はもちろん、親同士が各種行事を通して交流し社会性を向上させる機会として毎年この時期に開催。会場に

県民福祉に尽力。村内2人が表彰



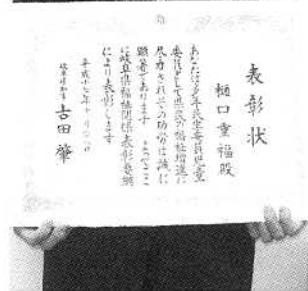
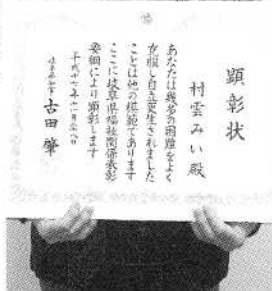
◀ 福祉功労の表彰を受けた樋口さん

岐阜県福祉関係表彰要綱による岐阜県知事表彰が十一月二十八日、岐阜県庁で行われ、本村の樋口重福さん(中谷)と村雲みい(西洞)さんが表彰されました。

樋口さんは、十八年に渡って村民生委員として職務に精励するとともに、温厚誠実な人柄で地域社会福祉の向上に尽くされた福祉功労者としての表彰を。村雲さんは、子育ての傍ら一家の柱として養蚕や農業に励み、現在は母子寡婦福祉会の役員として会の向上に寄与されているとして、自立更生者として顕彰を受けられました。



▶ 自立更生の顕彰を受けた村雲さん



の村のちのつ

一步前進！明るい将来を目指す

験者や村議会議員など十四人で構成。今年六月に設置されています。
 高木孜審議委員会会長は、三次総合計画の実績や住民アンケートの結果報告の後、第四次東白川村総合計画基本構想（案）について審議。その結果、審議会の総意として高木会長から安江村長に答申書が手渡されました。今後は、答申を踏まえ、諮問案に必要な修正を加えたうえで基本構想を村議会に議案として提案（地方自治法第二条第四項による）する予定です。



◀ 答申書を手渡す高木会長（左）

今後十年間のむらづくりの基本的な考え方をまとめた『第四次東白川村総合計画基本構想（案）』が十一月二十八日、東白川村総合計画審議会で諮問されました。

同審議会は、二十一世紀のむらづくりの指針となる新たな総合計画策定のため、学識経験者や村議会議員など十四人で構成。

自発性が光る☆施設清掃ボランティア

降雪にみまわれた十二月十四日、日ごろ利用している公共施設をきれいにしようと『公共施設清掃ボランティア作業』が行われました。
 当日は、村教育委員会の呼びかけに、文化協会会員などの有志約三十人が応え、はなのき会館の窓拭きや掃き掃除、総合運動場のトイレ掃除など役割りを分担して作業を進めました。参加者からは「きれいになっていくのが気持ちいい！掃除が大好きやで」「日ごろなかなか出来ないから、こういう機会があるといい」との声もあり、村民の自発性が輝くボランティア作業となりました。
 多くの方にご協力いただき、ありがとうございました。



◀ はなのき会館の窓拭きをするボランティアの皆さん

お父さん健闘！バスケを通じ親子の絆深める

伝統ある東白川中学校バスケットボール部。先輩から後輩へとバトンをつなぐ『お別れ試合』が十二月二十三日、東白川小学校体育館で開かれました。

これは、同部員と保護者らが計画し、毎年この時期に行っているもので、選抜メンバーによる一、二年生チームと三年生チームが対決。共に練習を重ねた仲間として、「真剣勝負」が繰り広げられました。

また、三年生と保護者による試合も行われ、未経験者を含む七人のお父さんが子どもたちを相手に四苦八苦。結果は47対19で子どもたちの勝利となりましたが、その健闘ぶりは見事で、生徒からは「楽しかった。想像してたより上手で驚いた」との声も。スポーツを通じ、子どもたちの成長を見守る保護者の姿が光ります。



▶ もしや現役!? 軽やかにボールを運ぶ保護者チームの選手

「新着メール
がぁいます」



『“掃除に学ぶ会”で学んだこと』

東白川中学校3年 熊崎貴仁

10月14日開催の

『掃除に学ぶ会（指導：日本を美しくする会）』の感想文から

きれいに、そして日本を美しくしようという気持ちを行動に示してみえるのだなと思いました。額さんには、約四十分で僕たちに掃除道具の使い方を教えて下さいました。額さんは四十分は短いと言っていました。最初僕は四十分は長いなと思っていました。しかし、いざ掃除をしてみると、四十分なんてあっという間に終わってしまいました。それだけ集中して掃除をしていたというのだと思います。トイレ掃除は、汚いし、臭いし、抵抗がありとても嫌でし

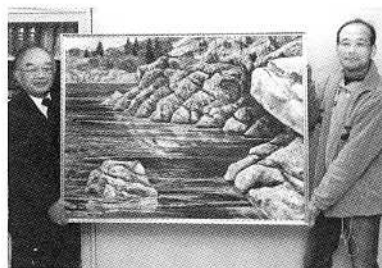


実際の掃除では、指導者である額さんがとても熱心に指導をしてくれました。これは、僕たちの心を

た。額さんは、初めに「素足でやるよ」と言いました。正直「何を言っているのだ」とやる気のない状態からスタートしました。しかし、素足がトイレのタイルについてきたときには、全く汚いという思いは無く、お風呂のタイルの上に立っているみたいでした。僕は、小便器を一つ担当しましたが、その一つがとても大変でした。初めは、便器の中に手を入れるなんて考えられなくて、体が拒否していました。しかし、便器の中の汚れを少しずつ落としていくと、便器が白く輝いて見えてきて、掃除が楽しくなりました。拒否していたのに、いつの間にか便器の中をきれいにしていました。その時は、将聖君とトイレの水で手を洗えるくらいになりました。この短時間で、自分が大きく成長したと思います。せっかく、体が便器に慣れてきたというのに、おしっこのカスが硬く

なり、石みたいになっている汚れだけがなかなか落ちませんでした。ドライバーを使っても落ちませんでした。結局、少し汚れが残った状態で僕たちのトイレ掃除は終わりました。完全に汚れを落とすことができなかったことが、とても残念に思いました。ですが、白くなった便器を見て、充実感を感じ、心の中まできれいになったような気がしました。トイレ掃除は、とてもやりがいのある掃除場所だと改めて感じました。今日の掃除に学ぶ会は、本当によい会であったと思います。一人一人が何かを感じたと思います。もちろん、僕もいろいろなことを感じました。今日の会は大成功に終わったと思います。田中さんたちには、掃除を向上させていく上で、来年も来てくださったことをうれしく思います。また、感謝の気持ちを閉会式で委員長として言うことができただけです。

ほんととアングル



▲平の中島重さんが描いた油絵「飛驒川」が本人のご厚意により村教育委員会に寄付されました。飛驒川の水面と岩盤が描かれた作品で、はなのき会館入り口に展示されています。



▲12月17日、中学校PTA役員の方々による門松作りが行われ、年の瀬から新年に玄關を彩りました。



▲第11回中日旗可茂支部小学生バレーボール交流大会が12月17日、美濃加茂市で開かれました。

本村からはジュニアバレー6年生チームが出場し、見事3位入賞を果たしました。

※今月は満1歳の該当者がいないため「わが家のスターは満1歳」のコーナーは休止します。



戸籍の窓 (12月1日～12月31日)

●誕生おめでとうございます

堀田	遼喜	貴宣	(平)
川上	玄徳	博徳	(平)
田口	翠	友和	(中谷)

●お悔やみ申し上げます

安江	厚	78歳	(陰地)
岩井	まさる	85歳	(神付)
中丸	今二	97歳	(平)
五斗	信貞	84歳	(曲坂)
梅田	きくよ	94歳	(平)
笹俣	みの江	93歳	(栃山)



杉下エイゼン

今月は、住宅のリフォームや建具の取り付けなど大工工事業を営む日向の杉下エイゼンを紹介します。

「一度壊して、今以上に美しい状態にするのが住宅リフォームの仕事。早く、値打ちにできるよう心がけていますし、お客さんのことを第一に考えて仕事をしています」と話されるのは事業主の桂川国男さん。

村を中心に近隣市町村で事業を展開しており、建具店として創業してから今年で20年を迎えます。専門的な技術が必要な仕事では、周囲の事業所と協力して請け負うことも多いそうで「お客さんは当然ですが、周りの事業所との信頼関係も大切です」と話されます。

他事業所との連携を大切に、様々な仕事をこなしてゆく杉下エイゼンさんでした。



河田智佳さん・達郎さん姉弟

(西洞)

今月は、今年十二歳を迎える成年の双子・河田智佳さんと達郎くん姉弟を紹介します。

「二人の仲？ いい時はいいけど、悪いときは悪いです…意見の食い違いでよくケンカもします」と話す二人は東白川小学校に通う小学五年生。六年生への進級を前にお姉ちゃんの智佳さんは「今年は最高学年なので、視線を上げて周りにも目を向けていきたい」と。弟の達郎く



んは「二学期は頑張つて成績を伸ばすことができたので、下げないよう努力していきたいです」と元気に話してくれました。

また、今年挑戦したいこととして「お手伝いではなく自分の力で家族のご飯(二食)を作りたい」「スポーツを頑張る！そして英語にも挑戦したい」と目標を立てているようです。

それぞれの個性を生かしつつも協調し合う河田姉弟でした。



ちょっと、よっていかっせや

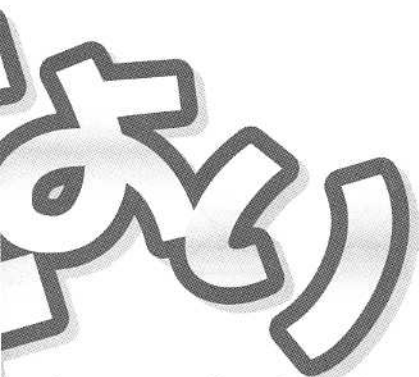
ホットアングル

財務省の施策や考え方について、より多くの人に理解を深めてもらおうと岐阜財務事務所が主催する『財務行政懇話会』が十二月十五日、はなのき会館で開催しました。

会には、村議会議員や村内各種団体の代表者、役場職員など約四十人が出席。

平成十七年度予算の概要や一般会計における歳入歳出の推移など、石原岐阜財務事務所長による『我が国財政の現状と課題』と題した講演に耳を傾けていました。

財務行政懇話会
演題「我が国財政の現状と課題」



インフォメーション

お可可め



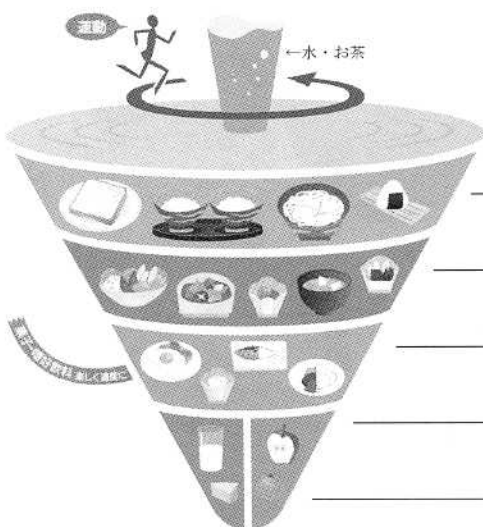
『カキじいさんとしげぼう』 島山重篤・文、徳山秀雄・絵
「川の水と海の水がまじりあう、しげぼうの海って、いのちの十字路なんじゃよ」川から森へ思いをめぐらせた心温まる物語。
“宮沢賢治賞” 受賞第1作



『容疑者Xの献身』 東野圭吾
運命の数式。命がけの純愛が生んだ犯罪。これほどまでに愛するひとへ犠牲を払えるのか…

一月は「食」を考える月間です

毎日当たり前のように食べている食事。その食事について、じっくり考えたことがありますか？
1日に「何を」「どれだけ」食べたらよいか1日で分かる食事の目安を示したのが『食事バランスガイド』です。おにぎり1個は1つつ。うどんなら2つつ。と食事の内容を数えることで、一日の食事バランスをチェックしていきます。偏りのある食事では、コマのバランスが崩れてしまい、私たちの健康も保てなくなってしまいます。
毎年1月は「食を考える月間」です。あなたの食事をじっくり考えてみませんか。



食事バランスガイド

1日分

- 5~7つ** 主食（ごはん、パン、麺）
ごはん（中盛り）だったら4杯程度
- 5~6つ** 副菜（野菜、きのこ、いも、海藻料理）
野菜料理5皿程度
- 3~5つ** 主菜（肉、魚、卵、大豆料理）
肉、魚、卵、大豆料理から3皿程度
- 2つ** 牛乳・乳製品
牛乳だったら1本程度
- 2つ** 果物
みかんだったら2個程度

貸します詐欺にご注意ください

最近、大手金融機関などを装って、「お金を貸します」といった内容の偽者ダイレクトメールや携帯電話のメールなどを送りつけて、保証金や保険金名目でお金を騙し取る新手法の詐欺が急増しています。

このような詐欺行為を「貸します詐欺」といいます。被害にあわないよう十分にご注意ください。

騙されないための心構え三か条

- 取引関係のないところから突然送られてくる「お金貸します」とのダイレクトメール・携帯電話のメールに注意！
- 融資をする前に、様々な口実でお金を振り込まそうとする手口に注意！
- 「貸します詐欺」かもしれないと感じたら、送金の前に問い合わせ！

「貸します詐欺」被害ホットライン（東京都貸金業対策課）

203-5320-4775

ちょっとしたドライブでも、
子どもがいやがっても、
チャイルドシートを
使ってください。



子どもの自動車乗用中の事故が急増しています。6歳未満の幼児を乗せて自動車を運転するときには、チャイルドシートの使用が法律で義務付けられています。大切な子どもの命を守るために、チャイルドシートを正しく使ってください。

1月・2月の“ごみ収集日”について

- 1/7-9 蛍光管
- 1/27 ガラス・可燃粗大
- 2/13 金物・不燃粗大
- 2/26 ペット・トレー
- 2/26 その他プラスチック

各物品に関する集積場所や分類方法につきましては、平成17年度ごみ収集カレンダー保存版もしくは村ホームページをご覧ください。
ごみの回収・分類について詳しくは役場建設環境課（有線2145）までお問い合わせ下さい。

ありがとうございました

御寄付（12/31現在）

（敬称略）

【東白川病院】

金10万円＝中丸清彦（平）

【病院事業指定】

金10万円＝梅田喜久子（平）

【社会福祉協議会】

古切手・使用済テレカ＝安江栄子（平）

古切手＝荻田八千代（曲坂）

古切手＝早瀬智登子（上親田）

古切手＝樋口美佐枝（西洞）

古切手＝大明神木材

古切手＝山共製材

古切手＝カネヒサ建築

金10万円＝中丸清彦（平）

金10万円＝梅田喜久子（平）

金3万円＝安江好巳（陰地）

金1万円＝今井好美（西洞）

金1万6,578円＝お松さま祭り実行委員会

金3千円＝匿名

首都機能誘致講演会の開催

【日時】平成18年2月25日（土）午後2時から

【会場】多治見市文化会館・小ホール

【定員】400人・入場無料

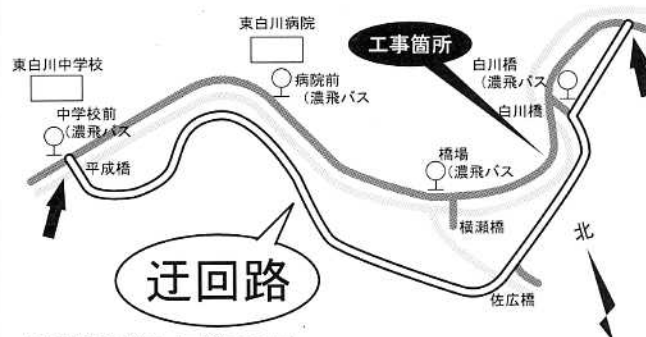
【応募方法】往復はがきに住所・氏名・電話番号を記入して事務局まで送付願います。返信用はがきには、申込者の住所を記入し、返信用の裏面には何も記入しないようお願い致します

【応募締切】平成18年2月3日（必着）

【送付先】多治見市企画課内首都機能移転講演会事務局 〒507-8703 岐阜県多治見市日ノ出町2-15

岐阜東濃地域首都機能誘致促進期成同盟会

道路交通規制のお知らせ



【規制路線】国道256号

【規制期間】平成18年1月10日から3月20日まで

【規制箇所】東白川村神土平地内

【規制種別】終日車両全面通行止

（歩行者・自転車・原付バイクは通行可）

【工事概要】道路改良・橋台工事

【工事管理】丸登建設株式会社

【備考】迂回路がありますが、幅員が狭くなっています。大型車は国道41号・国道257号をご利用ください。

大工訓練生が製作した

倉庫

【仕様】をお譲りします

建面積…1.8m×2.7m

軒高…2.2m

屋根…切妻+片流れ、カラートタン葺

柱…3寸角ヒノキ

壁板…杉板張り

入口戸…3尺×6尺アルミドア（切妻

”（片流れ

窓…80cm×55cmアルミサッシ

- ・筋違い、火打梁など頑丈に施工しています
 - ・床張りはしてありません
 - ・価格10万円（訓練校渡し）
 - ・ご希望の方は下記へご連絡ください
- 濃飛建設職業能力開発校 0574-79-0010

【訂正】先月号10頁・俳句18句目「あなたに滴えて→消えて」の誤りでした。訂正してお詫びします。

確定申告で、国民年金保険料を社会保険料控除として申告する際に『社会保険料（国民年金保険料）控除証明書』等の証明書を添付することが義務付けられました

上記を証明するハガキが昨年11月上旬に、社会保険庁から送付されていますので、申告を行うまで大切に保管してください。

不明な点は専用ダイヤル ☎0570-00-9911



日比野佑基くん
(日向)

東白川中学校3年
「抽象作品を作ろう」



早瀬文香さん
(神付)

松岡亜希さん
(陰地)



今井希保さん
(大沢)



花作品展

東白川小学校3年
「ホタルブクロ」



熊野和也くん
(平)

安江岳大くん
(上親田)

東白川小学校6年
「エプロン」

短歌



裏窓に孫が挿したる一枝の紅色の菊ひらく日を待つ

すりへりし古き木の槌とり出して秋の陽に打つくろ豆の莢

「干し柿」にせよと友より頂きし富士柿うすくうすく皮剥く

狭庭辺に散り敷く落葉掃きながら夕焼小焼口ずさみいつ

うつむきて道ゆく如く目立たざる生とぞ思ふわれの一生は

木犀の香れる下に秋陽浴びお茶を楽しむ老二人

裏畑の大根白い肩を出し艶めいて見ゆ夕焼に染み

亡き義母が使いし針箱そのままに化石の如きへらの残れり

赤き柿細かく切つて食べし祖母今偲ぶるその歳となりて

せせらぎの音心地よし杖休め白鷺帰る西空仰ぐ

手作りの我が干支の酉仕舞いつつ巡り来る酉年もこの手に取りたし

晴れた日がただひと日でも多ければうれしくなりて冬の支度す

道の端の草むらに鳴く秋の虫疲れし足を止めて聞きいる

周平の時代小説読み終えてしばし浸れり温き余韻に

ぬくき日の暮れて寒さの身に沁みぬ師走控えて心繋りぬ

木曾よりの雪の便りの宅配便りんごまるめる信濃柿そへ

捨てようか迷ひし古布細くさき編みて作れり炬燵敷を

※皆様の作品をお寄せ下さい。ご投稿は毎月二十日までに

越原・安江嘉久一宛にお出し下さい。

安江鉦夫

菊田清美

田口かずみ

樋口敬一郎

安江嘉久一

菊田良香

安江嘉子

安江節子

今井米子

安江とくよ

古田緑

小林道子

早瀬久子

今井光彦

安江守平

安江龍玉

安江澄

人口の動き

—12月末住民登録人口から—

世帯数	894世帯
人口	3,022人
転入	1人
転出	5人
出生	3人
死亡	6人

先月と比較して 7人減
昨年と比較して 63人減

▼役場に採用されて早三十年近くの歳月が経ち、時間の過ぎ去る早さを実感している。入った当時は村の人口も四千人近くあり、若い人も多く青年団等の活動も活発に行われていた▼その後、全国的な山間部の過疎化に伴い、村も自然減程度ではあるが徐々に人口が減少している。そして二〇〇六年をピークに日本の人口も減少に転じるそうだが、一年早まったとの報道もある▼さらに予想では二一〇〇年には現在の半数になるとの見通しもある▼たとえは悪いが、糖尿病のような形態で、少子高齢化、年金、医療、経済等多くの問題を抱えて著しい社会情勢の変化が進行していく。国民ひとりひとりが真剣に考え、行動していく必要があると思う(T)

こぼれ ひろい ばな